

ぎふ感染症かわら版

令和2年2月28日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



令和2年3月1日～3月7日は「子ども予防接種週間」です

お子さんの予防接種はお済みですか？

保育所や幼稚園、小学校などでの生活が始まると、多くの人と身近に接するため、様々な感染症にかかる機会も多くなります。4月からの入園・入学に備えて、ワクチンで防ぐことができる感染症は予防しておくことが大切です。



この機会にもう一度、**母子健康手帳**で**お子さんの予防接種の記録を確認し**、受け忘れがある場合は、**早めに接種**を受けましょう。



特に**麻しん・風しん第2期**の予防接種（年長さんのお子さんが対象）は、定期接種の期間が**3月31日まで**ですので、まだ接種を受けていない方は、**確実に接種を終え**ましょう。



小学校入学までに受けることができる主な予防接種

定期接種 … 予防接種法に基づいて行われる予防接種です。

定められた期間内であれば、ほとんどの市町村で無料（公費）で受けることができます。市町村の案内にしたがい、決められた年齢で決められた回数を接種しましょう。

ヒブ（Hib）

★2か月～5歳未満

小児用肺炎球菌

★2か月～5歳未満

B型肝炎

★1歳未満

水痘（みずぼうそう）

★1歳～3歳未満

BCG

（結核）

★1歳未満

四種混合

（DPT-IPV：ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ）

★第1期：3か月～7歳6か月未満
（★DT第2期：11歳～13歳未満）

MR（麻しん風しん混合）

★第1期：1歳～2歳未満

★第2期：小学校就学前1年間（年長さん）

日本脳炎

★第1期：6か月～7歳6か月未満
（★第2期：9歳～13歳未満）

任意接種

… 定期接種以外の予防接種です。保護者の希望で、かかりつけ医と相談して接種することができます。基本的に有料（自己負担）ですが、費用の助成を行っている市町村もあります。

ロタウイルス

◆生後6～32週
または生後6～24週
1回目は、遅くとも生後14週6日までに接種

おたふくかぜ

◆1歳以上

★印は定期接種の年齢です。接種回数と接種の間隔はワクチンの種類により異なります。

麻しん・風しんについて



麻しん・風しんは、現在も国内で感染する人がいらっしゃいます。
自身を感染から守り、周りの人に感染を広げないためにも、予防接種を受けましょう。

麻しん

麻しんウイルスによる感染症で、人から人にうつります。
主な症状は発熱や発しんですが、肺炎や脳炎など重い合併症を起こすことがあります。

感染力が非常に強く、空気感染もするので、
手洗いやマスクのみでの予防は難しく、**ワクチン接種が最も効果的な予防法**です。

2019年には国内で大きな集団感染があり、
感染した人の多くが予防接種を受けたことのない人たちでした。



風しん

風しんウイルスによる感染症で、咳やくしゃみによる飛沫感染でうつります。
主な症状は発熱、発しん、リンパ節の腫れなどで、
まれに脳炎などを起こすこともあります。

妊婦さんが妊娠初期に感染すると、眼や心臓、耳などに障害をもつ子が生まれることがあります（先天性風しん症候群）、特に注意が必要です。

2018～2019年に首都圏を中心に風しんが流行し、現在（2020年2月）も減ってはいるものの患者の発生は続いています。

この流行で、全国で5人の先天性風しん症候群が報告されています（2月19日時点）。

過去に予防接種を受ける機会がなかった成人男性が流行の中心となっているため、
2019年4月からの3年間、成人男性も定期接種（第5期）の対象となりました。



麻しん・風しん定期接種対象者

麻しん・風しん<第1期>	1歳以上2歳未満
麻しん・風しん<第2期>	5歳以上7歳未満であって小学校就学前の1年間 (いわゆる年長さん)
風しん<第5期> (2019～2021年度)	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性 (ワクチン接種前に抗体検査を実施)



★成人男性の風しん定期接種（第5期）については、こちらをご覧ください。

ぎふ感染症かわら版「風しんの抗体検査と予防接種を受けましょう！」（令和元年6月14日発行）

<https://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/kawaraban.data/kawaraban190614.pdf>



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。
くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

